

2020年度後期 講義概要

授業科目名	助産診断・技術学Ⅰ
主担当教員名	立岡 弓子
配当学年 等	看護学科3年
学習目標	1. 助産診断学の概念を理解できる。 2. 妊娠期・分娩期・産褥期および新生児期にあり正常経過をたどる対象への助産診断・技術について理解できる。 3. 妊娠期・分娩期・産褥期および新生児期の正常経過から逸脱する場合の対象への助産診断・技術について理解できる。
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から産褥期、新生児期の正常な経過を理解するために、助産診断および技術の基本的な知識・技術や思考過程について学習する。 ・具体的事例を通して、授業での学びが臨床での判断やケアと深く結びついていることを学習する。 ・参加型演習を通して、対象の性状経過を維持・増進し、正常からの逸脱を予防するための具体的ケアについて学習する。

授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題 有・無	授業形式 (原則、対面。)
令和2年12月14日(月)	2時限	立岡弓子 喜多伸幸	助産診断とは。妊婦へのヘルスアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・助産診断の概念・定義・特徴 ・妊娠期助産診断の特徴 ・妊娠期の経過診断・健康生活診断 	無	対面
令和2年12月14日(月)	3時限	立岡弓子	妊娠高血圧症行軍の助産診断とケア。妊娠糖尿病の助産診断とケア	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠高血圧症行軍の助産診断 ・子癇発作への緊急対応 ・妊娠糖尿病の助産診断と分娩への影響 	有	対面
令和2年12月14日(月)	4時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：正常分娩経過と助産診断	<ul style="list-style-type: none"> ・分娩期の助産診断と特徴 ・正常分娩経過の経過診断と健康生活診断 	無	対面
令和2年12月17日(木)	3時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：正常分娩における胎児の下降と回旋	<ul style="list-style-type: none"> ・胎位、胎向、胎勢の助産診断技術 ・児頭の回旋の助産診断 ・骨盤の形態と解剖 ・児頭の下降の機序と評価 	無	対面
令和2年12月17日(木)	4時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	内診の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・内診の目的 ・内診のタイミング ・内診の助産技術 ・内診所見にもとづく正常分娩経過のアセスメント 	無	対面
令和2年12月21日(月)	2時限	喜多伸幸	胎児心拍モニタリングⅠ	<ul style="list-style-type: none"> ・胎児心拍数陣痛図の判読 ・胎児機能不全の定義 ・胎児心拍数波形のレベル分類とその対応 	無	対面
令和2年12月21日(月)	3時限	喜多伸幸	胎児心拍モニタリングⅡ	・脳性麻痺事例からみた胎児心拍数陣痛図の判読演習	有	対面
令和2年12月21日(月)	4時限	立岡弓子 喜多伸幸 土川祥 花原恭子 井谷芙雪	アクティブラーニング(胎児心拍モニタリングの助産診断)	・常位胎盤早期剥離の早期助産診断と初期対応	有	対面
令和2年12月24日(木)	3時限	高橋健太郎 喜多伸幸 井谷芙雪	胎児発育と助産診断	<ul style="list-style-type: none"> ・超音波診断について ・胎児の大きさや位置 ・羊水量・胎盤の位置 ・骨の形成状態 ・胎児奇形の診断 	無	対面

令和2年12月24日(木)	4時限	高橋健太郎 喜多伸幸 井谷芙雪	分娩期：会陰切開・裂傷の縫合の実際	・会陰裂傷の分類と縫合 ・持針器の扱い方 ・縫合 マットレス縫合、連続縫合	無	対面
令和3年1月4日(月)	2時限	立岡弓子	分娩期：回旋異常の助産診断	・第1回旋、第2回旋の異常 ・定位異常 ・進入異常	有	対面
令和3年1月4日(月)	3時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：パルトグラムを用いた分娩経過予測	・分娩経過曲線 ・パルトグラムについて ・パルトグラムの記入方法 ・パルトグラムを用いた分娩経過予測	無	対面
令和3年1月4日(月)	4時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：分娩経過と記録	・助産計画の立案と記録 ・分娩経過記録 ・助産記録	有	対面
令和3年1月7日(木)	2時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：正常分娩経過と助産診断	・事例演習：Paper patient / Role play	有	対面
令和3年1月7日(木)	3時限	立岡弓子	新生児期：新生児と助産診断	・新生児期の助産診断の特徴 ・新生児期の経過診断・健康生活診断 ・出生直後から生後24時間の新生児の助産診断 ・分娩外傷	無	対面
令和3年1月14日(木)	4時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：正常経過からの逸脱と助産診断	・事例演習：Paper patient / Role play	有	対面
令和3年1月14日(木)	3時限	土川祥 花原恭子 井谷芙雪	分娩期：帝王切開時の助産診断	・帝王切開術の適応 ・緊急帝王切開術とその前後のアセスメントとケア	無	対面
令和3年1月14日(木)	4時限	立岡弓子	産褥期：母乳哺育と助産診断Ⅰ	・なぜ母乳が必要か ・乳房の解剖と生理 ・乳汁の産出・分泌・ホルモン ・乳房の生理的緊満 ・母乳と喫煙・アルコール・感染・薬・アレルギー ・母乳の保存・搾乳	無	対面
令和3年1月21日(木)	3時限	立岡弓子	産褥期：母乳哺育と助産診断Ⅱ	・乳頭・乳房トラブルと授乳の実際	無	対面
令和3年1月21日(木)	4時限	喜多伸幸	分娩期：シミュレータを用いた器械分娩の実際	・急速遂娩の実際 ・吸引分娩 ・鉗子分娩 ・子宮底圧迫法	無	対面
令和3年1月25日(月)	3時限	立岡弓子 喜多伸幸 土川祥 花原恭子 井谷芙雪	産褥期：産褥経過と助産診断。アクティブラーニング	・分娩後24時間の産褥経過の助産診断 ・産科出血への助産ケア	有	対面
令和3年1月25日(月)	4時限	立岡弓子 喜多伸幸 土川祥 花原恭子 井谷芙雪	多胎妊娠・羊水の異常の分娩管理と助産ケア	・多胎分娩の助産技術 ・羊水過多、羊水仮称の分娩対応と助産技術	無	対面
授業形式・視聴覚機器の利用	講義、技術演習、事例演習					
評価方法	出席(10%)、課題(10%)、筆記試験(80%)により評価する(定期試験で60%以上をとる必要がある)前回出席を前提とする。やむを得ず欠席する場合は担当教員に連絡すること。					

教科書・ 参考文献	テキスト 北川眞理子他：今日の助産(改訂第4版);マタニティサイクルの助産診断・実践課程.南江堂,2019 立岡弓子編著：周産期ケアマニュアル.第3版,サイオ出版,2019 立岡弓子編著：乳房ケアのエビデンス.日総研出版,2013 参考文献 医療情報科学研究所編：病気がみえるVol.10 産科.第4版,メディックメディカ,2018
学生への メッセージ	助産師の立場で行う臨床診断、そしてこれに基づく助産技術(助産ケアの実践)は、助産師の専門性を維持する上で最も重要な部分です。責任をもって正常範囲内にある母子のケアに当たることができるよう、また正常からの逸脱を的確に判断できるよう、臨床実習を前にしっかりと学んでください。広義以外の授業形式もありますので、積極的な参加を望みます。